

# 岐阜高等学校 應援團

岐阜高等学校應援團の始まりは、大正 5 年の東海野球大会に遡ると伝えられています。

この大会で有志が集まり、会場となった豊橋中学（現：愛知県立時習館高等学校）へ応援に駆けつけたことが應援團結成のきっかけとされています。

以後、戦時中の中断を経て、本校が第 34 回選抜高等学校野球選手権大会に出場したことを機に復活し現在に至っています。

現在は野球応援のみならず、東海大会や全国大会に出場する部活動の壮行会などを行っています。

また、平成 13 年から始まったセンター試験（現：大学入学共通テスト）前日に行われる壮行会（水垢離）は本校の新たな名物となっています。

活動日：毎週2～3日（概ね7月の硬式野球部の大会応援まで、それ以降は不定期

